



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トリクビル3F
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
発行責任者:杉田 厚
編集:古屋仁・吉越貴幸・北村理・伊藤喜子
Email: mail@kanagawaski.org
URL: <https://kanagawaski.org>

活発かつ前向きな議論で大成功 神奈川スキー協第55回定期総会

神奈川県スキー協議会会長 杉田 厚

7月3日、神奈川県スキー協議会第55回定期総会が開かれ、代議員・運営委員合わせて26名が参加（リアル19名、リモート7名）し、1年間の活動を振り返り、その運動に確信をもって次のシーズンに向けた方針・予算を確定しました。また次期の運営委員会も選出しました。

総会はず、来賓の新日本スポーツ連盟 神奈川県連盟 吉成 克実 理事長から、クラブに若者を迎える、多種目との交流を進めるなど素晴らしい運動を進めている、今後の運動に期待とあいさつを受け、他府県スキー協からのメッセージを紹介し議事に入りました。

議長はDSSCの斉藤さんが勤めました。

議案提案では、コロナ禍だったけどこの1年間は工夫してスキー行事ができたことを喜び合いたい。

1年間で県やクラブ行事から8人の新規加入があったことに確信を、課題として、指導員の養成が急務、県行事でコロナ患者を出したこと、県祭典の黒字化という振り返りのもとで、次期方針①魅力あるクラブで新会員を、②3大スキー行事の成功、③多様なスノースポーツ（スノーボード部の確立）、④指導員養成学校開校、⑤スポーツは平和とともにの運動を、⑥会員が交流できるスキー協の柱を提起しました。



リアル参加の皆さん

討論では全9クラブから発言をいただきました。

●悠遊SC

今シーズンはまつり3回、交流スキーと春スキーで計5回やった。

コロナ禍でバスの乗車人数制限、黙食、懇親会（飲み会）無しの工夫した。

新入会員について真剣で具体的な努力必要。私自身も10年くらいお誘いを受けた。

クラブは平均年齢78か79歳。80代スキーヤーが11人いる。

新入会員の募集は、クラブ存続のためにも大事。指導員も足りない。新たな指導員候補と県への参加を具体化したい。

●スノーブリーズ、SC

今シーズンは最盛期の2・3月にスキーできず残念。

60歳を前に思うのは、これまでスキーには行くが県への結集では離れた人もいる。新しい人を誘う、かつての人にも声をかけるのも大事。SNSやライン活用しながら声をかけていけばいい。

●だいすきクラブ

会員が高齢化、今シーズンも行事できず。滑りたい人もいるがガイド不足もあり模索中。事務局長が亡くなり組織として危うい状況。

交流スキーだけは残していきたいが、今後の方向性をクラブ総会で検討していきたい。

●横浜モルゲンロートSC

コロナもあって単独はクリスマスサンタのみ。

逆に横須賀スノードルフィンSCや他種目のウォーキングクラブと合同での行事あった。

この方向で食欲にやり、来季は単独でできればと思っている。オフシーズン行事に誘えればと思っている。

●DSSC

今シーズンは5回のイベント実施。

初スキー場も経験で会員満足度高かった。

活動したら輪番でHPにアップするよう努めている。

月1回行事をしようとしている。50周年迎える。

コロナ禍だが20~30人でイベントをやりようと思っている。



リモート参加の皆さん

●エルベSC

先週クラブ総会を実施。会員15名中12名が参加。

高齢化でスキー減っているが年1回はスキー行事を組んでいる。

例会は月1回集まっている。

会員1人と連絡取れなく（既読にならない）なり、確認しに行ったら亡くなっていた。健康第一でやっていきたい。

拡大より減らさないようにと考えている。

●SGRT

県行事を軸にクラブ員結集する方式。

年間行事を早めに決めて参加を促進している。するとこの行事は足りないからさらに呼び込むとなできる。

あと、クラブ員全員がその行事への参加者がわかるので、「あの人が行くから私も行く。」とかできて、それがメリット。

新入会員の獲得は受け入れる側の雰囲気的大事、盛り上げていくという。

大会でも、「競技に出ないけど応援に行く」というように参加して、盛り上がる雰囲気が魅力。これも新入会員の獲得につながっている。

●横須賀スノードルフィンSC

クラブはアットホーム。その半面、外から入りづらい。

会長も43年務めている。総会でスケジュール決める。スキー行事は4回実施、BBQは3回企画したが、コロナで3回ともできず。その他、4回の旅行、忘年会、キャンプを行った。

7～8年間に1人減ってから変わらず。

孫がスキーやりたいと来て、スキー楽しいと喜んでいて。

目標は70代と10代との楽しいスキー。

●逗子マリーンスC

もともとがボーイスカウト、ガールスカウト対象のクラブだが、それ自身が活動できていない団も出ている状況にある。

いま、60代～80代を対象にハイキングやBBQを実施、来月もキャンプ行こうかと。他にも目を向けて活発にしていこうと話し合っている。

2月にスキーの計画した。母子がスキーに行きたいと言ってくれた。父母の年代の人たちとの交流を図りたい。

討論のまとめでは、「困難を抱えているクラブも含めて、前向きで積極的な方向性がだされた討論だった。クラブとして会員拡大をどうすすめるかを真正面に据えた意見が多く励まされると同時に県として支えていきたい。」と吉越事務局長から話され、運動方針・予算とも可決承認されました。

役員選挙においてはその場で選挙を行い別掲の新運営委員会体制が確立されました。

新しい役員体制での第55期神奈川スキー協の運動となります。

みんなでスキーを楽しみ、新しい会員を迎えさらに、魅力的な神奈川スキー協を作っていきましょう。

～．～

役員選挙の結果

第55期運営委員の選挙が行われ、全員が信任されました。

役員は次のとおり。

会 長：杉田 厚（スノーブリーズ SC）

副 会 長：北村 理（悠遊SC）

古屋 仁（横須賀スノードルフィンSC）

事務局長：吉越 貴幸（SGRT）
 運営委員：和泉 厚治（だいすきクラブ）
 伊藤 喜子（DSSC）
 井上 成一（横浜モルゲンロートSC）
 齋藤 翔平（SGRT）
 齋藤 正壽（逗子マリーンSC）
 諏江 信雄（悠遊SC）
 高橋 久（SGRT）
 馬場 英明（DSSC）
 宮川 秀久（横浜モルゲンロートSC）
 会計監査：後藤 広美（スノーブリーズ SC）
 田中 貴子（エルベSC）



伊藤
運営委員

井上
運営委員

杉田
会長

吉越
事務局長

齋藤正
運営委員

和泉
運営委員

古屋
副会長

宮川
運営委員

高橋
運営委員

齋藤翔
運営委員

第55期 各部局・委員会の組織構成と担当割

技術局┃技術部 ★北村、杉田、吉越、高橋、諏江、伊藤（斉藤和）
 ★杉田┃競技部 ★斉藤翔、吉越
 ┃（スノーボード部準備会）★宮川、吉越

事務局┃組織部 ★馬場、吉越
 ★吉越┃財政部 ★高橋、井上、吉越
 ┃メイト ★井上、諏江（配布・財政）、馬場（拡大担当・仮）
 ┃ホームページ★斉藤翔、吉越、伊藤
 ※ホームページだけではなく、FB, twitterなども含めて展開を。

白銀編集委員会：★古屋、吉越、北村、杉田、伊藤

神奈川スキー祭典実行委員会 } 全員で取り組みます。
 春スキー祭典実行委員会 } (実行委員招集の文書をクラブ代表へ通知を)
 障害者交流スキー：★和泉、斉藤正

クラブ担当割

悠遊SC	北村
スノーブリーズ SC	杉田
だいすきクラブ	和泉
エルベSC	古屋
横浜モルゲンロートSC	宮川
横須賀スノードルフィンSC	古屋
SGRT	高橋
DSSC	馬場
逗子マリンSC	斉藤正

第55期の行事計画

来季のスキー協の行事日程は次のとおり。

日程	神奈川県スキー協の行事	関東B/全国スキー協の行事
10月16日(日)	オフシーズントレーニング(反町)	
10月23日		関東B 初中級指導員養成理論
10月30日	初級指導員養成・研修座学	
11月	第1回クラブ代表者会議	
11月6日	神奈川県クラブ交流セッション	
11月26日～27日		全国技術部会(熊の湯)
12月3日～4日		中央研修会(熊の湯)
12月9日～11日		関東B 初中級指導員養成伝達(一ノ瀬)
12月17日～18日	オープニングフェスティバル	
12月27日～30日	第56回スキー祭典年末コース (さかえ倶楽部)	
12月30日～ 1月2日	第56回スキー祭典正月コース (さかえ倶楽部)	
2月4日～5日		東京スキー(関東B)協競技大会(舞子リゾート)
2月18日～19日	奥信濃アルペン2023(戸狩温泉)(20名)	
2月25日～26日		第49回全国競技大会(湯ノ丸)
3月4日～5日	初級指導員検定会(戸狩)	
3月11日～12日		関東B指導員検定会(片品)
3月11日～12日		S B指導員検定(湯の丸)
3月18日～19日		第21回デモ選&第12回S T C
3月24日～27日	第48回春スキー祭典(志賀高原)	
4月8日～9日(仮)	第16回神奈川県スキー協CUP(会場未定)(20名)	
4月8日～9日		全国技術部会
5月	第2回クラブ代表者会議	
6月11日		全国スキー協総会
7月2日	第56回定期総会	

新三役のあいさつ

会長：スノーブリーズ SC 杉田 厚

会長職を引き受け12年目に入ります。

引き続きよろしくお願いいたします。

昨シーズンはコロナ禍の中でも、何よりもスキーがしたい切実な思いを、知恵と工夫を凝らし実現できたことを喜び合いたいと思います。

いままた、BA.5変異株の影響が懸念されていますが、感染対策を徹底しスキーの楽しさを体感し広める取り組みに励みたいと思います。

昨シーズン、県スキー協は活動の中から新しい仲間を8名迎え、それが各クラブに確信と勇気をもたらしていると思っています。

会員が主人公のスキー、それが新しい仲間を作るスキーへと発展していけるよう、この1年よろしくお願いいたします。



副会長：悠遊SC 北村

おさむ
理

悠遊スキークラブの北村です。

3年目となりますが引き続き副会長という重責を務めさせていただきます。

昨年は新型コロナ禍にもかかわらず各クラブ、スキー協ともにほぼ計画通りに実施することができました。

スキー行事あつてのスキー協です。

最近またまた変異ウィルスが猛威を振るい始めましたが、昨年の貴重な経験、対策を生かして何とか今シーズンも計画通りに、無事に過ごせればと思っています。

会長を補佐しながら、スキー協の一員として今期も頑張っていきたいと思えます。

よろしくお願いいたします。



副会長：横須賀スノードルフィンSC 古屋 仁

副会長3期目を務めさせていただきます横須賀スノードルフィンSCの古屋です。

引き続き、白銀の編集長を担当させて頂いております。

白銀では、スキー協主催行事をはじめ、各クラブの行事を紹介させていただき、クラブ間の交流の場にできるように頑張りたいと思います。

賑わいのある誌面にするためには、各クラブ・会員皆様のご協力が必要です。

記事をお願いした際には、嫌がらずに、締切厳守でご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



事務局長：SGRT 吉越 貴幸

今期も事務局長に選出していただきました。

どうぞよろしくお願いいたします。

先日の総会は久しぶりに全クラブからの出席で、非常にポジティブな、明るい未来が見えるような良い総会でした。

この1年の神奈川スキー協、加盟クラブの運動が素晴らしいものだった証しだと言えるかもしれません。

今期も新しい仲間を迎えるとともに、新しいリーダーを養成していくことを目標に活動していきたいと思えます。



~~~~~  
**2022-2023 神奈川スキー祭典を成功させましょう ～実行委員会をはじめました**

神奈川スキー協会員のみなさん、こんにちは。新型コロナウイルスが猛威を振るい、また猛暑・酷暑の中ですが、今冬のスキー祭典の準備を始めています。

昨シーズンはコロナ禍での2シーズン目を迎え工夫を凝らしてスキー行事を再開したクラブも多かったと思います。県でも3大行事をはじめとして、感染予防を十分にとり挙りました。結果は「スキーができて幸せ」「会員が増えた。みんなスキーを待っていた」など歓迎の声、声。

だから今年もやります。スキーの楽しさ、仲間との交流、語らいを思う存分堪能するために。でもバス料金の高騰が主な原因で赤字となっっています。今年は赤字解消を含めて参加者満員御礼で大成功させたいと思っています。

そのために、会員のみなさんに次のことをお願いします。

- 1) クラブから参加者をたくさん出してください。できればクラブ行事に位置付けてクラブで参加となると大変ありがたい。
- 2) 会員だけでなく会員の友人・知り合いなど幅広くお誘いください。
- 3) クラブから祭典実行委員を選出し実行委員会への参加をお願いします。

神奈川スキー祭典

年末コース：12月27日（火）夜発～30日（金）夜着

正月コース：12月30日（金）夜発～1月2日（月）夜着

祭典実行委員会

第1回実行委員会：9月14日（水）20時～ リアルまたはリモート

2022年8月15日 神奈川スキー協スキー祭典実行委員会準備会

◆編集後記◆

第55期定期総会が開催され、これから1年間の役割や予定が決まりました。

が、7月の入りコロナ感染者が爆発的に増加し、新規感染者数が毎日のように過去最高感染者数の記録を更新しています。

オミクロン株もBA・5に置き換わり、BA・5はBA・2より感染力高いと言われていて、第7波に突入した見られています。

お笑いコンビの「ミキ」の鼻生さんは、7月中旬に3回目の感染をしました。

いままでは抗体が出来ていれば感染しないとわかっていましたが、BA・5はそれが通用しないようです。

早く新型コロナウイルス治療薬が開発・発売され、新型コロナがインフルエンザと同じようになることを願いつつ、コロナに負けず来シーズンも頑張りましょう。

(ふ)